



第61回日本腎臓学会学術総会

The 61st Annual Meeting of the Japanese Society of Nephrology

Prof. Christoph Wanner

テーマ : Clinical nephrology, diabetic kidney disease

Wanner 教授はヴュルツブルク大学の教授であり、physician-scientist として活躍されています。CKD 患者における腎症進行と心血管イベントのリスク因子を研究のテーマとしておられ、最近では新規糖尿病治療薬である SGLT2 阻害薬の腎保護効果について、大規模試験である EMPA-REG OUTCOME をはじめ数多くの研究を New England Journal of Medicine 誌などに発表しておられます。また、diabetic kidney disease のみならず、metabolic syndrome 関係の臨床研究も多数されております。世界をリードする研究者である Wanner 教授に、ご自身の研究や留学などのキャリアパスについてご助言をいただける有意義な討論をサポートしたいと思います。初学者や英語が不慣れな方からでも参加でき、アットホームな雰囲気の中で討論ができるようにしたいと思いますので是非ご参加下さい。

【講演スケジュール】

①セッション：ランチョンセミナー15

「Kidney and Heart in Fabry Disease」

日 時：6月9日（土）12:30～13:20

会 場：第4会場（朱鷺メッセ 2階 中会議室 201A）

②セッション：JSN/KDIGO Joint Symposium

「KDIGO Topics on Cardiovascular Diseases in CKD」

日 時：2018年6月9日（土）15:00～17:00

会 場：第4会場（朱鷺メッセ 2階 中会議室 201A）

※Chair, Speaker